

福島商業高等学校図書館だより

みち草

令和6年度 第2号



[発行日]

令和6年6月3日

[編集・発行]

福島商業高等学校図書館

6月に入り、蒸し暑い日が多くなってきました。体調管理はできていますか？
勉強や部活に煮詰まったときは、福商図書館へ！ 楽しい本を準備してお待ちしています。



図書館からのお知らせ

福商生の皆さんが図書館に入れてほしい本を教えてください！

小説や読み物に限らず、参考書、事典、ファッション誌、商業・資格に関する本……。
皆さんの意見を聞きながら、本を揃えていきます。

右のQRコードから、読みたい本のタイトルを入力してください。

(※Web版はQRコード省略)

購入可否の結果については、図書館へお尋ねください。

「ビブリアバトル福島県大会」への参加者を募集しています。

お気に入りの本を持ち寄って魅力を紹介し合い、観戦者の投票で一番読みたい本を決める書評ゲーム「ビブリアバトル」の県大会が開催されます。

進学や就職の際の自己PRの材料となりますので、積極的な参加を期待します。



[県北地区予選] 令和6年9月1日(日) 13:00～ 福島大学

※ 一番読みたい本(チャンプ本)になると、県大会(10/12[日]・県立図書館)へ推薦。

※ 大会運営ボランティア、観戦者も合わせて募集中です。

※ 大会参加に興味のある生徒(ボラ、観戦者含む)は6/21(金)までに図書館へ。



新着オススメ本の紹介

福商図書館に新しく入れたオススメの本を紹介します

『祖母姫、ロンドンへ行く！』 榎野道流／著 小学館, 2023. 915/H

著者がイギリスへの留学報告をする中、著者の祖母が「一生に一度でいいからイギリスに行きたい。お姫様のような旅をしてみたいわ。」と言い出したことから実現した、“祖母姫”と著者の2人による、超豪華ロンドン旅行の紀行文。

体力に不安のある祖母姫が快適にロンドン旅行を満喫できるよう、エスコートに尽力する著者。自己肯定感高め祖母姫からは様々な要望が繰り返されますが、どうにかそれに応えようと著者は懸命に日程の調整などを行います。そんな奮闘の様子を見守ってきた滞在ホテルのスタッフ有志が、ロンドン最後の夜に、著者へあるプレゼントを用意しました。そのプレゼントは“お客様のため”の範疇を遥かに超えたとても素敵なものだったのですが、その内容は……。本書で確認してみてください。

上記エピソードに限らず、わがままで辛辣ながら孫娘のことを想う祖母の言動や、祖母姫と著者のロンドン滞在を実り多きものにしようとサポートするホテルスタッフ等の行動は思いやりに溢れており、本を読み進めるごとに心が温かくなります。

さあ、皆さんも本書を手にとって、祖母姫との優雅なロンドン旅行を楽しみましょう。

◎ 図書館ワンポイントアドバイス 「図書館の自由」って何？



福商図書館に行ったら「図書館の自由」というポスターが貼ってあったよ。

「図書館の自由」って何？ どういうことだろう。



学校司書の解説



戦後は「図書館法」制定により、図書館は「誰もが自由に使える施設」になりました。しかし、その運用について詳しくは定められておらず、時代の流れによっては、再度、政府の統制下に置かれてしまう可能性がありました。

そこで、日本図書館協会という団体は、図書館業界独自の取り組みとして「**図書館の自由に関する宣言**」を採択し、図書館への不当指示に対抗することにしました。

大まかな内容としては、①**図書館は資料収集の自由を有する** ②**図書館は資料提供の自由を有する** ③**図書館は利用者の秘密を守る** ④**図書館は検閲に反対する**の4点です。福商図書館も本宣言に則り、自由に図書館を使ってもらえるよう努力しています。皆さんの積極的な活用をお願いします。(司書)